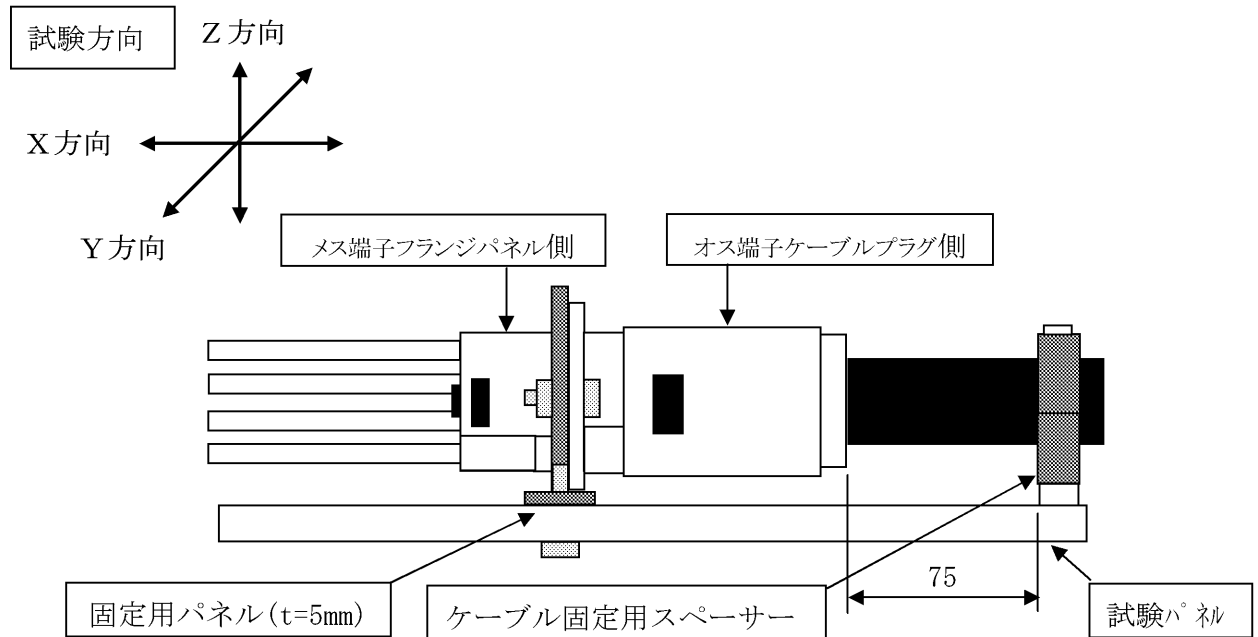


適用規格					
定 格	使用温度範囲	1 -40℃～105℃	保存温度範囲	2 -55℃～85℃	
	電 圧	AC 600V, DC 600V	使用湿度範囲	— % ～ — %	
	電 流	6A AWG#16 (UL1015) 20芯時	適合ケーブル	AWG#16～AWG#18 (UL-STYLE:UL1007、UL1015)	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	100 mA (DC OR 1000 Hz) 以下で測定する。	3 10mΩ 以下 (端子間)	○	—
			3 50mΩ 以下 (シェル間)	○	—
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	5000MΩ以上	○	—
機 械 的 性 能	耐電圧	AC 2200Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
	コネクタ単体挿抜力	適合コネクタで測定する。	挿入力 3N 以下、抜去力 1N 以上	○	—
	コネクタ 総合挿抜力	適合 コネクタで測定する。	挿入力 98N 以下、抜去力 14.7N 以上	○	—
	端子固定力 (ランス固定強度)	結線側より、49N(1分間) 引抜力を加える。	①端子が保持されていること。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	導体圧着部強度	導体部のみ圧着結線し、引っ張り力を加えた時、保持力は規格値以上のこと。	①AWG#16 147 N以上 ②AWG#18 98 N以上	○	—
	ケーブルクランプ力	かん合軸方向に、98N(1分間) 引抜力を加える。	①端子が保持されていること。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	繰り返し動作	500 回の抜き差しを行う。	3 ①端子接触抵抗変化量: 20 mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10 ～ 55 Hz, 片振幅 0.75 mm, 3 方向各 2 時間試験する。(付図参照)	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 6 軸方向各 3 回試験する。	①10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環 境 的 性 能	温度サイクル	温度 -55 → 15～35 → 105 → 15～35℃ 時間 30 → 2～3 → 30 → 2～3 分 を 5 サイクル試験する。	3 ①端子接触抵抗変化量: 20 mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 熱 性	温度 105℃±2℃ 中 96 時間放置する。 (かん合放置)	3 ①端子接触抵抗変化量: 20 mΩ以下 ②絶縁抵抗: 1000 MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 寒 性	温度 -55℃±3℃ 中 96 時間放置する。 (かん合放置) 2	3 ①端子接触抵抗変化量: 20 mΩ以下 ②絶縁抵抗: 1000 MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 湿 性	温度 60℃±2℃, 湿度 90 ～ 95 %中に 96 時間放置する。 (かん合放置)	3 ①端子接触抵抗変化量: 20 mΩ以下 ②絶縁抵抗: 1000 MΩ以上 (乾燥後) ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	混 合 ガ ス	SO ₂ 10 ppm, H ₂ S 3 ppm, 湿度 70 ～ 80 % 中に 24 時間放置する。(かん合放置)	機能を損なうようなはなはだしい腐食がないこと。	○	—
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。 (かん合放置)	機能を損なうようなはなはだしい腐食がないこと。	○	—
1 ①動作の保証できる範囲は人の活動できる温度としています。 ②使用温度範囲は通電による温度上昇も含みます。 ③適合ハウジングに結線した状態での値となります。		2 梱包材は含みません。 3 ケーブルの導体抵抗は含みません。			
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
2	1	DIS-E-004710	YH. MAMADA	AH. KODAMA	13.06.24
備考 上記規格値は適合コンタクトを組み込んだ、適合コネクタでの性能を示す。 試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。			承認	AO. SUZUKI	09.10.01
			検 図	KN. ICHIKAWA	09.10.01
			担 当	TY. MIURA	09.10.01
			製 図	TY. MIURA	09.10.01
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目		図番	SLC4-126922-00		
HRS	製 品 規 格 表		製品名	PQ50-1618SCFA	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL236-2008-0-00	2 1/2

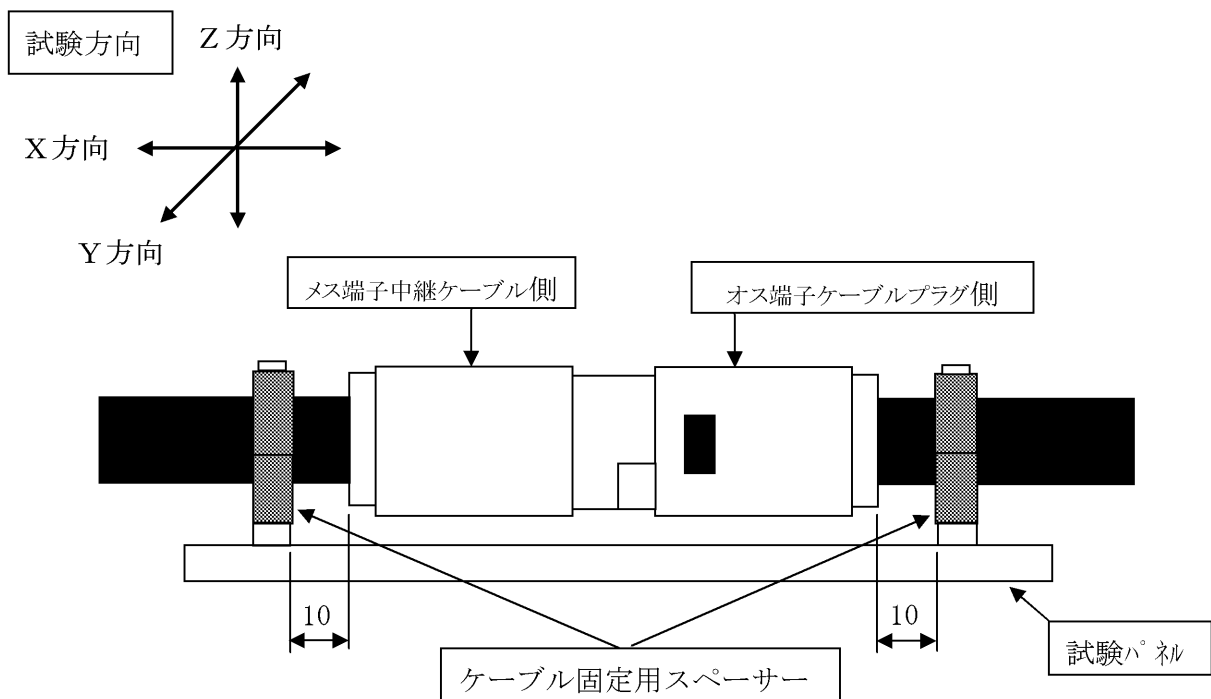
Apr.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

付 図

オス端子ケーブルプラグ&メス端子フランジパネル振動試験方法概略図（側面）



オス端子ケーブルプラグ&メス端子中継ケーブル振動試験方法概略図（側面）



注 QT:確認試験 AT:製品検査 O:適用項目

HRS

製品規格表
ヒロセ電機株式会社

図番

製品名

製品コード

SLC4-126922-00

PQ50-1618SCFA

CL236-2008-0-00

△

2/2